

Good Bye Douglas

元気でね！ダグ！！

昨年8月にALT(外国語指導助手)としてアメリカからきたダグラス・ラバンチャーさんが希望により退任し、8月22日羽幌を離れ、帰国しました。

町内の学校や幼稚園、保育所で英会話の授業を行う他、公民館で英会話教室を開催したり、地域の行事にも参加し、町に親しんでいました。期間は3年間の予定でしたが、1年間で終了し、アメリカでの新しいスタートに向けて旅立ちました。

本人からの日本語のメッセージをご紹介します。



8月22日朝、親しくしていた方々や関係者に見送られ、元気に出発しました。

羽幌の皆さまへ

この1年間、どうもありがとうございました。

羽幌を出発の決意は大変難しかったのである。でも、次の仕事は良いチャンスだから、始まるのを楽しみにしています。今年9月から、NHKニューヨーク局で演出家になります。経済ニュースを作るので、日本のテレビでもその話が見えるでしょう。

もちろん、私は羽幌をよく覚えるようにしている。忘れない。学校の先生たち、一緒に英語を教えるのは是非に楽しかったです。子どもたち、一生懸命英語を勉強して下さい。私たちの授業は楽しかったです。

町の人たち、役場の人たち、教育委員会の人たち、皆さまどうもありがとうございました。もちろん何回も羽幌に遊びに来るつもりです。

Take Care,

and thank you !

Douglas Lavanture

ダグ

後任のALTは、まもなく着任予定です。